

かん のん どう 観 音 堂



ご本尊の観音菩薩を祀る観音堂は、宝永6（1709）年、広島にある西蓮寺の徒弟 昭童西入が、広島沼田郡祇園町華台山池水院（現在の広島市安佐南区）の仏像を背負って諸国を行脚した際、当地にお堂を設け安置したと伝えられています。



観音様は、人々の苦しみを除いたりお願いごとを聞いたりしてくれる慈悲深い仏様です。

